

各 位

会 社 名 ジャパンシステム株式会社
 (URL: <http://www.japan-systems.co.jp>)
 代表者名 代表取締役社長 井上 修
 (JASDAQ・コード9758)
 問合せ先 執行役員 家高 朋之
 電 話 03-5309-0300

業績予想の公表に関するお知らせ

平成 30 年 2 月 19 日付け公表の「平成 29 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、平成 30 年 12 月期第 2 四半期決算短信の発表時までに公表予定としておりましたが、平成 30 年 12 月期通期連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 12 月期 通期連結業績予想 (平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
今回発表予想	百万円 9,220	百万円 121	百万円 136	百万円 89	円 銭 3.42
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 12 月期)	9,993	448	462	272	10.45

2. 業績予想の理由

平成 30 年 12 月期の通期連結業績予想につきましては、連結業績予想のための体制及びプロセスの整備等のため、平成 30 年 12 月期第 2 四半期決算短信の発表時までに公表予定としておりましたが、この度、概ね算定可能な状態となりましたので公表いたします。

前期は、同第 1 四半期の「自治体情報システム強靱性向上システム」の販売伸長による好業績が、通期業績にも寄与する結果となりましたが、今期は、同ソリューションに対する総務省交付金適用対象期間の終了に伴い同ソリューションの販売が収束していること、また当第 2 四半期までに、勤務環境改善等を目的とした東京イーストサイドオフィスの本社集約やオフィスリニューアル、オープンイノベーション及び社内コミュニケーション促進のための本社増床によるスペース構築、内部統制の更なる整備等、当社が中長期に成長していくために必要な投資を実施したことにより、費用が増加しております。

これらの結果、平成 30 年 12 月期通期連結業績は、前期に比べ減収、減益となる見込みですが、目下受注獲得に注力し業績向上に取り組んでおります。

また、平成 30 年 2 月 19 日付け公表の「平成 29 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、平成 30 年 12 月期年間配当金予想を 1 株当たり 3 円と公表しておりますが、配当予想につきましては現在のところ変更ありません。

以 上